



すこやか通信

2013.7.23 No.18

新館落成から10年 院長 中村 隆



月日の流れるのは早いもので、中村病院も新館落成から10年になります。

昭和31年に外科醫院として開院後、地域の皆様の御協力のもとに増改築を繰り返し、昭和42年建築の旧病院（写真1）から現在の7階建ての新館（写真2）に移転したの

が、平成15年5月でした。

この10年の間に、日本医療機能評価機構の認定病院となり、CTやMRIなどの大型医療機器も最新型に更新、さらには電子カルテの導入などにより病院機能の充実を計ってまいりました。

現在は外観や表面上の整備よりも、内容の育成に腐心する日々が続いております。医療を担うのは設備ではなくて人間でありますので、職員のレベルアップをはかり、コンパクトで機能性に富んだ特色を生かし、地元の皆様から愛される病院、喜んでいただける病院をめざしております。

本年6月より、強化型在宅療養支援病院を取得し、地域の開業の先生方のお役に立つ病院としてもより一層努力して参りたいと思えます。

スカイツリーも開業1年を迎えました。この地域も古き良き時代の名残を残しながらさらに発展して行くことと思います。どんな時代も人々の健康が一番であり、中村病院もこの地域と共に発展させて行きたいと考えております。



(写真1)



(写真2)

【理念】

誠心を持って医業を行い、常に医術の向上をはかり、誠実に実行します。

【基本方針】

心暖まる医療・看護を目指し、患者さんの健康の回復に努力し、地域の住民の方々に奉仕します。これを誠実に実行することを我々の喜びと致します。

- ①地域の医院・診療所との連携を密にし、24時間診療体制をとっています。
- ②生活習慣病の予防及び地元企業に働く人々の健康管理に専門的な見地から寄与します。



● 腰痛 ●

太古の時代に四足歩行であった人間の祖先が二足歩行になり、直立するようになった時代から、腰痛は人類にとっては宿命的な病気であったのかもしれませんが。ある程度お年を召した方で腰痛を経験していない方はほぼいらっしゃらないと思います。

この腰痛ですが、大きく分けると「原因のはっきりしている腰痛」と「原因のはっきりしない腰痛」の2種類に大別されます。原因のはっきりしているものとしては、椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症、脊椎すべり症などが代表的なものであり、皆さんも少しは耳にしたことがあると思います。

問題は「痛みは確かにあるのに、原因がわからない」という腰痛で、これはしばしば難治性の痛みの原因になります。

基本的な腰痛の治療法としては消炎鎮痛剤の内服や外用、手術療法などが行われますが、ペインクリニック科では「神経ブロック療法」を内服や外用による治療と組み合わせて行っています。「薬や湿布である程度は良くなるんだけど、もうちょっと何かないかな。」と感じている方や、「手術しなきゃいけないのかも知れないけど、その前にできることはないかな。」と感じている方は、一度ペインクリニック外来を受診されることをお勧めします。

もちろん神経ブロック療法は万能ではないので、効果のない方もいらっしゃるかもしれませんが、その時は改めて手術などのほかの治療法を考えても遅くはないと思います。

慢性の痛みで悩んでいる方は、疼痛外来（ペインクリニック外来）へ一度かかってみてはいかがでしょうか？

院内研究発表会



第1回、第2回は看護研究として開催していましたが、今年はいん研究発表会とし、各部署からの研究発表がありました。演題は全部で10題。内容は以下の通りです。参加人数も多く有意義な研究発表会となりました。

- ①他職種連携における病棟訪問の必要性…………… 栄養科
- ②滅菌管理の見直し…………… 手術室
- ③病棟における麻薬運用に関する調査と考察…………… 薬剤科
- ④気管切開患者の経口摂取訓練を試みて…………… 4階病棟
- ⑤上部内視鏡における背部マッサージ施行による安心感の比較…………… 外来
- ⑥1.5T MRIの使用経験 -導入から3カ月、画像を中心に- …… 放射線科
- ⑦食事前の嚥下訓練によって食事UPを計りQOLを維持する。…………… 5階病棟
- ⑧長期NPPV管理における、鼻根部の褥瘡(潰瘍)および、圧迫部位の皮膚トラブル検討 …… 2階病棟
- ⑨採血後血清分離までの時間が検査データに与える影響について…………… 検査科
- ⑩事故防止に向けての一考察…………… 6階病棟

いずれも、患者さんにより良い医療を提供するためにどのようにすればうまくいくかを皆でいろいろな方面から考えている内容となりました。この結果を踏まえ、患者さんによるこんでもらえる病院を目指していきたいと思ひます。

■ 高性能MRI装置導入

当病院に高性能1.5T MRI装置 が導入されました。MRIは強い磁気と電波を使用して人体の断層画像を撮像することができます。また造影剤を使用せずに血流の様子や胆のうの様子を撮像し立体的に表示することができます。これらの検査がエックス線被ばくすることなく検査できることが最大の特徴です。

■ 脳ドック～お仕事帰りでもOK～

5月よりお仕事帰りでも受診できるように、17時から検査ができる予約枠を新設致しました。検査の内容は頭部MRI、MRA撮影、血液検査、問診です。MRI撮影は一般の患者さんと変わらない方法で行っており、画像の読影は専門医が行っております。

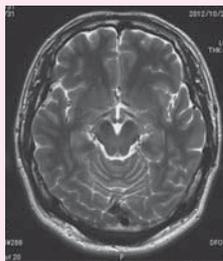
検査を行うと脳動脈瘤や脳血管の奇形、無症状の脳梗塞や脳出血の跡などが発見されることがあります。これらの病気の中には、発症すると言語障害や麻痺など重い後遺症をもたらすものがあります。脳ドックは脳の病気を無症状のうちに発見し、その発症を予防するためのものです。異常が発見された場合でも当病院の脳神経外科・神経内科で相談する事が可能ですので安心して検査をお受け下さい。

■ ～もの忘れ～MRIによる早期アルツハイマー型認知症の判定支援

アルツハイマー型認知症とは脳が委縮することにより、物忘れなどの症状が徐々に進行し日常生活に支障を来す病気です。現在この病気には特効薬はありません。症状の進行を遅らせる薬をなるべく早い段階で使用することが大事で、より高い効果が期待できます。

当病院では1ミリ単位で撮影した脳のMRI画像を、専用のソフト（VSRAD）を用いて委縮の度合いを評価して、早期アルツハイマー型認知症の判定を行っています（早期アルツハイマー型認知症の正確な判定にはその他の検査も併せて行います）。

最近人や物の名前がすぐ出てこない、物の置き場所をすぐ忘れるなど気になる症状がある方は主治医に相談または、脳神経外科や神経内科を受診してください。



頭部 MRI 画像



頭部 MRA 画像
脳内の血流の様子

● 中根一先生による

地域連携講座



6月11日に墨田区医師会の先生等をお招きして、医療連携の勉強会を開催致しました。

今回のテーマは「認知症の早期診断のために」で当院脳神経外科の中根一医師が早期診断・早期治療及び介護等との連携について講演いたしました。また、MRI等を利用して物忘れから始まる早期の認知症を発見することにより治療の開始が早くなります。これにより認知症の進み具合を遅くすることが、患者さんにも介護する家族の方にも有効であるとお話がありました。

● 中村病院

公開講座



第4回目となる公開講座が3月16日に開催されました。

テーマは「リハビリテーションの基礎知識と効用」ということで、当病院で実際に行われているリハビリテーションについて、理学療法士がお話をさせていただきました。

今回もたくさんの方にご参加いただき、リハビリテーションの重要性についてご理解いただけたと思います。

夏バテ解消!

レシピ

夏に負けるな!!

ひやむぎ DE ビビン麺



材料 (2人分)

- | | |
|----------------|----------------|
| ①ひやむぎ……………150g | ⑦炒りゴマ……………適量 |
| ②コチュジャン…大さじ2杯 | ⑧ゆで卵……………1個 |
| ③砂糖……………小さじ2杯 | ⑨りんご……………1/8個 |
| ④醤油……………大さじ2杯 | ⑩きゅうり……………1/3本 |
| ⑤酢……………小さじ2杯 | ⑪豚肉しゃぶしゃぶ肉…2枚 |
| ⑥ゴマ油……………大さじ2杯 | |

作り方

- ①ひやむぎは茹でて水でしめておく。
- ②豚肉はゆがいて冷やしておく。
- ③きゅうり、りんごは千切りにしておく。
- ④材料の②～⑥を合わせたタレと麺を和え、皿に盛りつける。
- ⑤きゅうり、りんご、豚肉を麺の上に飾る。
- ⑥最後に半分に切ったゆで卵をのせ、炒りゴマをパラパラかけて出来上がり。

お手軽に作って頂けるように、ひやむぎを使ってさわやかな辛さのビビン麺を作ってみました。さっぱりした酸味と適度な甘味で食欲増進間違いなし。どうぞ暑い日におためしあれ。

★強化型在宅療養支援病院になりました★

当病院は平成25年6月1日より次の診療所と強化型在宅療養支援病院としての連携体制をとっております。

強化型在宅療養支援診療所→

《大河原医院・中川医院・平野診療所・松田内科医院・向島医院》(50音順)

この体制においては、訪問看護ステーションと連携しつつ、24時間往診可能な診療所、当病院での緊急入院受入病床を確保しております。

医療法人社団仁寿会

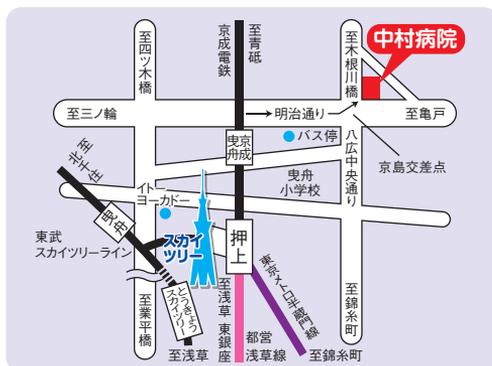
救急・労災指定

中村病院

院長 中村 隆



当院は日本医療機能評価機構認定病院です



●診療時間●

月曜～土曜

9:00～12:30
(受付8:00～12:00)

13:30～17:00
(受付13:00～16:30)

※水曜日のみ上記に加え

18:00～19:00
(受付17:30～19:00)

●休診日●日曜・祝日・創立記念日(3月1日)

※但し急患の場合は、随時受け付けます。

〒131-0041 墨田区八広2-1-1 TEL 3612-7131(代)

ホームページアドレス <http://www.jinjukai.or.jp/>

●診療科目●

外科	内科	循環器科
整形外科	循環器科	器科
胃腸科	肛門科	科
脳神経外科	皮膚科	科
泌尿器科	リハビリテーション科	科
神経内科	麻酔科	科

編集後記

少しずつ高くなって我々の目を楽しませてくれていたスカイツリーも完成、そして開業。あれからはや1年がたちました。また展望台に登ったことはありませんが、その存在は我々の生活の一部になってきました。予想以上の来訪者とか、すみだ水族館にペンギンの赤ちゃん誕生とか、いろいろ話題があるようです。ペンギンもスカイツリーもこの町も皆様も、“すこやか”に成長して発展しますように!

